



# はしの上のおおかみ

「はしの上のおおかみ」という物語を学習しました。

読み聞かせの時は、プレゼンテーションソフトで情報を限定したり、順番を工夫したりして、以下のように読み聞かせることが多いです。

<https://youtu.be/08l9bgdjlMU>

教科書を使って読み聞かせるときも、もちろんあります。

が、そうすると「すべての情報」がいったん目に飛び込んでくるため、「間を置きたい部分」「余韻を感じさせたい部分」「じっくり考えさせたい部分」などを設計することがやや難しくなります。

そこで、教材によっては先のように情報の提示の仕方を工夫することがあります。

その上で、いくつかの質問を行いました。

おおかみは、どんな気持ちでくまさんのうしろすがたを見送っていたのか  
最初の「えへん、へん」と二回目の「えへん、へん」はどう違うか  
おおかみはこの後、どのように変わっていったと思うか

その上で、マナポートに振り返りを書きました。

幾つか紹介します。

原文ママなので少し読みにくいかと思いますが、子どもたちのまっすぐな感想をぜひ読んでみて下さい。（渡辺道治）

オオカミはクマさんがやったことにおどろきところをかえてやさしくした  
ところがきにいりました。

オオカミさんはくまさんをさいごのさいごまでみおくれたのがいいとおも  
いました。おおかみさんはさいしょよりもきもちがうれしそうです。

オオカミが、  
熊によってきもちが  
変わったところが  
感動した。

オオカミは、熊の後ろすがたを見送りながら考えていたことは、  
熊のさんを見習いたいなー。

よーしみんなにやってみよう！

と、思ったと思う。

オオカミはクマさんがやったことにおどろきところをかえてやさしくした  
ところがきにいりました。オオカミさんはくまさんをさいごのさいごまでみ  
おくったのがいいとおもいました。オオカミさんなさいしょよりもきもちよ  
さそうなのでうれしそうです。オオカミさんはこれからをああゆうこうどう  
をつつげたらいいとおもいました。オオカミさんはさいしょまでみんなをた  
すけました。

オオカミさんはクマさんが🐻やってくれたように自分もやってみてずご  
くいいきもちになってずっとこのほうほうでうさぎ🐰さんたちをどかして  
いていってみんなをこまらせないようにずっといいきもちでいられますよう  
にとおもったんだろうとおもったんじゃないのかなとおもった。くまさんは  
ほかのひとにもやってあげたいなーとおもっているのかな。うさぎさんたち  
はよろこんでいるとおもっています。はしがこわれからみんなで力を合せて  
がんばれるんじゃないかとおもった。タヌキさんもうれしいなーとおもっ  
ているだろうとおもった。

さいしょいじわるだったけれど、後に優しくなるところがいいなって思  
いました。オオカミが熊のことを見送ることがいいなって思いました。最後に  
いいことをしたので、いっぱいお友達ができると思いました。オオカミは、  
悪いことと思ったけど、後から優しくなったのでいいなってなりました。オ  
オカミって、だいたい悪いことをするのかな～って思ったけれど、後からい  
いことをするのから、びっくりしました。本の中に出てきたお友達もお友達  
になると思います。いいことをしたばめんの後ろにたぬきときつねが驚いて

いたのでいい子だなーって思いました。えへんえへんと 2 回行ったけれど気持ちが違うと思いました。

今日は、五時間目に、  
道徳をやりました。とても楽しい道徳でした。熊さんの行動が凄いです。狼さんは、熊さんの、やった行動を見習うところが、そして、それを行動に移すのが、また凄いことです。

僕はおおかみがやったことがおかしいとおもいました、しかし熊さんがやった事は良い思いました。なぜなら  
だれかに親切にするといじめる側の気持ち  
よりいい気持ちがするからです。そもそもいじめをするじたいがだめだとおもいます。あといじめをすることは嫌われるということです。僕はこれから熊さんみたいにやろうと思っています。

おおかみは、くまさんがおとすれたことによりおおかみは、みんなをやさしくするようになった、おおかみはくまさんがかっこいいとおもったからまねした。みんなまえは、ごめんねこんどからは、さきにいいよ。きよつけてねとみよくった、うさぎくんこわがらなくていいんだよ、さきにいかせてあげるよそれをみた、たぬきときつねは、あんしんしました

オオカミはくまさんがそんなことをしてくれたからありがとうとおもって、次の日オオカミはうさぎさんにであったときオオカミはくまさんがしてたとうりにうさぎさんをはんたいがわにおろしてあげました。それからというものオオカミはくまさんがしてたとうりにたぬきさんときつねくんのももちあげました。オオカミはもっとみんなのことをたすけてあげようとおもいました。でオオカミはみんなのことがすごくすきになりました。オオカミはくまさんがしてたことがせいかいだなとおもいました。オオカミとうさぎさんときつねさんとたぬきくんでみんなでもだちになりました。それからというものオオカミくんはいつもあそびました。それにみんなでえんそくもいきました。ぼくも SOLAN のみんなをたすけたいとおもいました。ぼくもオオカミくんはのこをだいすきになりました。

今日どうとくではしの上のオオカミがきまさんのおかげでやさしくなったしおおかみとあったときのくまさんとやさしくなったオオカミさんとすんだらおこられない日になってまいにちいいことだけになっておりょうりといろいろなことがたのしくできるなどおもって、オオカミさんがくまさんみたいにうさぎさんにやさしくしてあげてくまさんもいろいろなやさしいことをしてるかもしれないからオオカミさんにおしえてあげるんじゃないかとおもうぐらいだったわって、このおはなしをつくったひとがすごいなとおもったしいいおはなしだとおもったけど第 1 クォーターのときにはくまさんのようなことはできなかったけどいまはできそうなきがするけどオオカミさんもくまさんとおなじようになってすごいなとおもった。

きょうは、はしのうえのおおかみをよみました。おもったことがあります。おおかみは、さいしょうさぎさんに、さがれといわれてそのいじわるがたのしくなってそれをつずけました。けどくまさんがきたときおおかみは、さがろうとしたけどくまさんは、おおかみをだきあげてすすましてあげました。それをおおかみをみおくってうさぎさんにくまさんみたいにまねしました。それをつずけるのがいいなとおもいました。そのまねをしたいなとおもいました。でもさいしょのおおかみは、まねしたくないです。でもいじわるをやめてよかったとおもいます。あとくまさんは、やさしくてくまさんもまねしたいなとおもいました。はしのうえのおおかみのほんをよんだあとノートにそのストーリーのなかのぶんをかきました。きれいにかけて、9.5 てんせんせいにもらってうれしかったです。

オオカミはクマさんがやったことにおどろきところをかえてやさしくしたところがきにいました。オオカミさんはくまさんをさいごのさいごまでみおくったのがいいとおもいました。おおかみさんはさいしょよりもきもちよさそうなのでうれしそうです。オオカミさんはこれからをああゆうこうどうをつづけたらいいとおもいました。オオカミさんはさいしょはみんなをひきかえしてたけどくまさんはいいことをしているとゆうことにきずいてクマさんのしでいることをまねしているときもちいといていたとでうれしそうとおもいました。オオカミはみんなとのしんらいかんけいがふえたのでまたあそびきかいがふえたとおもいました。くまさんはオオカミさんにほんとうのいいこととゆうことをおしえたのでクマさんもいいとおもいました。うさ

ぎさんたちもみんないいきもちなのでいいきもちになったとおもいます。おおかみさんはみんながうれしいのでオオカミさんもきもちいとおもいました。あのもりのじゅうみんたちはこれからもたのしくうれしくよろこびながらたのしくあそんでいけるとおもいます。おおかみさんたちはずっとああゆうよいことをくりかえすといいとおもいました。おおかみさんたちはころまでともだちとおもいました。

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)